MITSUBISHI

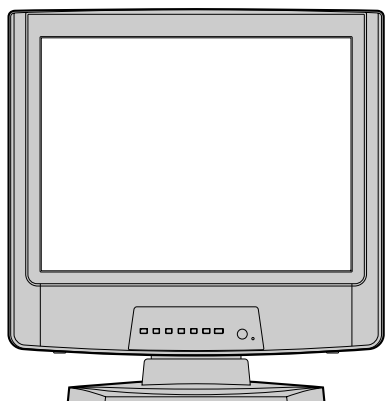
三菱液晶カラーテレビ

形名

LCD-20V6

取扱説明書

もくじ

ページ

特徴

■ D2端子装備
■ チルトスタンド装備

このたびは三菱液晶カラーテレビをお買上げいただきありがとうございました。

● ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
● 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
● 取扱説明書と保証書は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

本紙の止め具や端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。

デジタル放送をご覧になるには、別売のデジタルチューナーが必要です。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

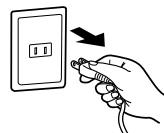
■図記号の意味は次のとおりです。

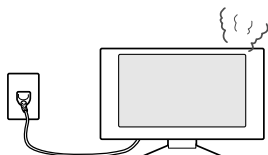
	絶対に行わない		絶対に分解・修理はしない		絶対に触れない		絶対に風呂・シャワー室では使用しない
	絶対に水にぬらさない		絶対にぬれた手で触れない		手をはさまれないよう注意する		高圧注意 （テレビ後面に表示）
	必ず指示に従い行う		必ず電源プラグをコンセントから抜く				

警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。

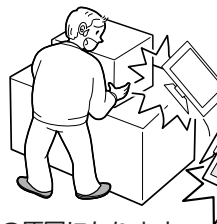
万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く !!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、
販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない

使用禁止

火災・感電の原因になります。

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは使わない

使用禁止

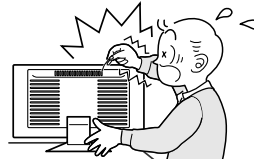
火災・感電の原因になります。

水をかけない

水ぬれ禁止

テレビの中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。

万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

異物を入れない　特にお子様にご注意ください

禁止

通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、
火災・感電の原因になります。

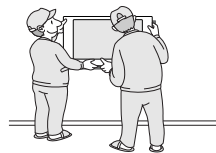
万一入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

不安定な場所に置かない

設置禁止

ぐらついたり変形した台の上、傾いた所など。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

壁掛け工事は専門業者に依頼する

専門業者
に依頼

● 壁掛け工事が
不完全ですと、
けがの原因になります。

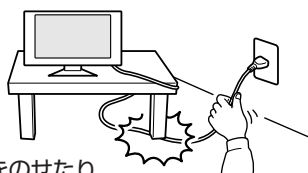
電池や小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない

飲み込むと窒息死する
原因になります。

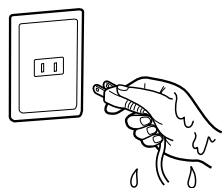
万一飲み込んだ場合は
医師に相談して
ください。

禁止

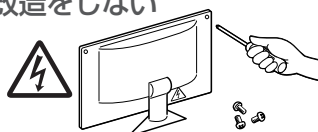
接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

電源コードを傷つけない

傷つけ禁止

重い物をのせたり、
熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。
コードが破損して火災・感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

分解や改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、
さわると感電の原因になります。
また、けが・火災の原因になります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

風呂場など水のある場所では使わない

風呂場禁止

水気の多い場所での使用は、
火災・感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこりが
ついたりコンセントの
差込みが不完全な場合は、
火災の原因になります。

ほこりを取る

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない

接触禁止

火災・感電の原因になります。

付属の専用電源コード(交流100V専用)を使用する

専用品を使う
100V

専用品以外を使用したり、
交流100V以外で使用すると、
火災・感電の原因になります。

⚠注意

設置のときは次のことをお守りください

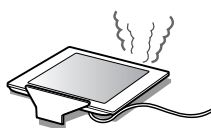
風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

空気穴（通風孔）をふさがない

禁止

押入れ、本箱などに入れない

設置禁止

あお向けや横倒し、さかさまにしない

禁止

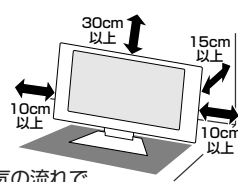
湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない

設置禁止

直射日光の当るところや熱器具のそばに置かない

設置禁止

キャビネットが変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

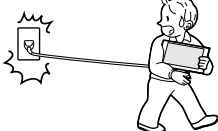
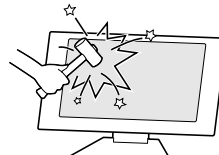
据付の際は壁から離す

壁から離す

通風孔からの空気の流れで、壁を汚す原因になることもあります。

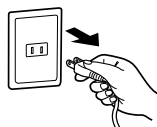
接続線をつけたまま移動しない

火災・感電の原因や、つまずいてけがの原因になります。

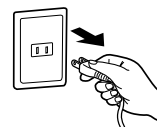
禁止

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

液晶画面に強い衝撃を加えない

禁止

ガラスが割れて、けがの原因になります。

電源プラグを持って抜く

プラグを持つ

コードを引っ張ると傷がつき、感電・火災の原因になります。

お手入れのときは、電源プラグを抜く

プラグを抜く

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで差込む

根元まで差込む

差し込みが不完全な場合、火災・感電の原因になります。

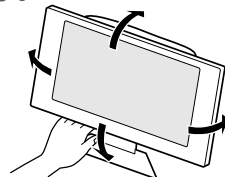
長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

⚠注意

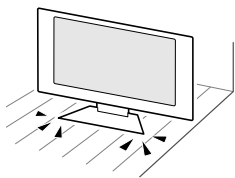
持ち運ぶときは、ふりまわさない

けがの原因になります。

チルトスタンドを調節するときに、指をはさまない

手や指をはさむと、けがの原因になります。

ワックスのかかった床に直接置かない

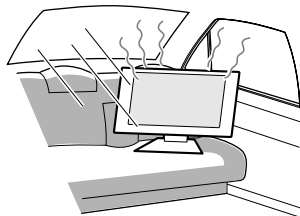
設置禁止

床上のワックス、洗剤、溶剤により、床材とテレビ底面のすべり止め用ゴムの密着性が上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

上や近くにものを置かない

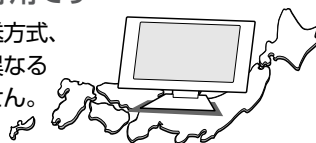
ローソクのような裸火を本体の上や近くに置かない

禁止

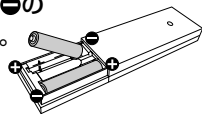
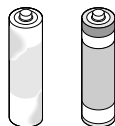
金属類や液体が内部に入ると、火災・感電の原因になります。

車の中で使用しない

熱・振動により壊れて、火災・感電の原因になります。

日本国内専用です

外国では放送方式、電源電圧が異なるので使えません。
また、アフターサービスもできません。

This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

乾電池取扱いの注意

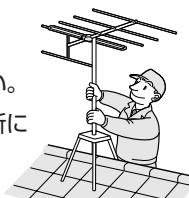
- プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
- マイナス⊖側から入れる。

- 分解したり、ショートさせたり、火の中に投入したりしない。
- 充電しない。
- 種類の違う電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。

電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚す原因になります。

アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。
また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

送配電線から離れた場所に設置してください。

アンテナが倒れると感電の原因になります。

内部掃除は、販売店に依頼する

1年に一度くらいを目安にしてください。

内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。

とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。

ケーブル類を接続したりはずす前に、必ず電源プラグを抜いてください。

ご使用上のお願い

電波妨害について

本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近付けると妨害を与えることがあります。このときは機器を影響のないところまで本機から離してください。

搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート・袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、点欠陥が増加することがあります。

キャビネットの温度

本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題はありません。

壁に取付ける場合

危険ですからお客様ご自身で取付けずに、販売店にご相談ください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。
- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭きとってください。
  素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。
  硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

液晶パネルの輝点(点灯したままの点)や黒点(点灯しない点)は保証の対象とはなりません。

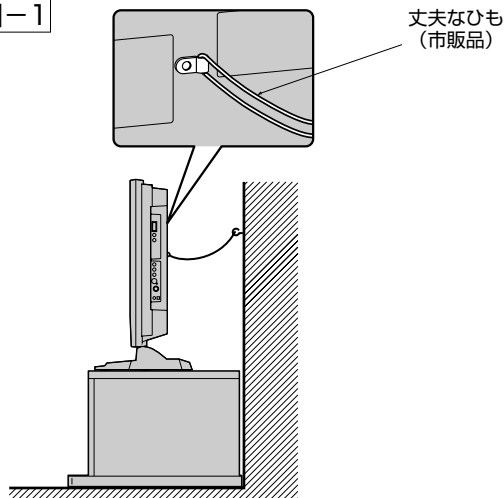
液晶テレビ転倒防止についてのお願い

⚠注意 衝撃などで液晶テレビが転倒すると、けがや故障の原因になることがあります。
ご家庭での安全確保のために、置く場所が決まったら次の処置をお願いします。

壁や柱などの安定した場所への固定

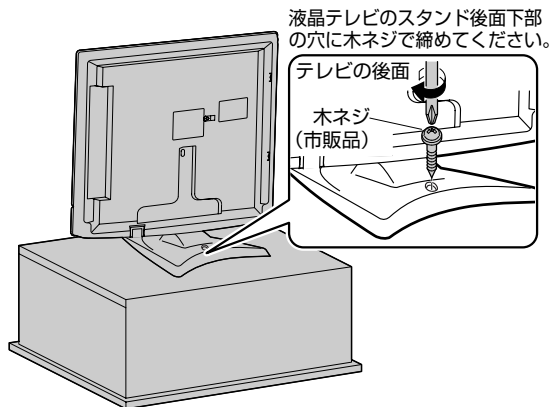
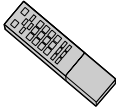
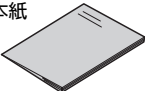
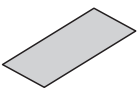
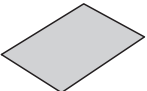
図－1のように、壁や柱などの安定した場所に液晶テレビの重さに耐えられる丈夫なひも(市販品)で確実に取付けてください。

図－1

丈夫なひも
(市販品)

お願い! ひも、ネジなどの取付けは確実に行ってください。

テレビ台などへの固定

図－2のように、お使いの台の強固な部分と液晶テレビを、十分に長い木ネジ(市販品)で強固に取付けてください。

図－2

お願い! 再び移動させるときは木ネジをはずしてから行ってください。

接続などの準備をする

この取扱説明書では、わかりやすくするためにイラストや画面が実際と異なることがあります。

1 付属品を確認する

リモコン…1台	単4形乾電池…2個	F形コネクタ/リング…各1個	アンテナ接続ケーブル…1本
			長さ1.5m
取扱説明書…1冊	保証書…1枚	ご案内…1枚	
本紙			

2 リモコンに乾電池を入れる

単4形乾電池　R03 (UM-4)を2個使用

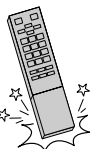
1 裏ブタをスライドさせ、取りはずす	2 ⊕⊖をよく確かめて⊖側から正しく入れる	3 裏ブタをつける

- 乾電池の寿命は約1年です。(ご使用の状態によって寿命が変わります。)
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

⚠注意

乾電池は⊖側から入れる

お願い! リモコンの取扱い

落としたり衝撃を与えない。

禁止

水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。

禁止

ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。

禁止

3 アンテナ線を接続する P.14〜15

アンテナ工事は技術と経験が必要なため、販売店にご相談ください。

アンテナの定期的な点検、交換により美しい映像を見ることができます。

4 ビデオなどほかの機器とつなぐ P.13

本機にビデオなど、お手持ちのAV機器を接続してください。

お願い! ビデオ、デジタルチューナーなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

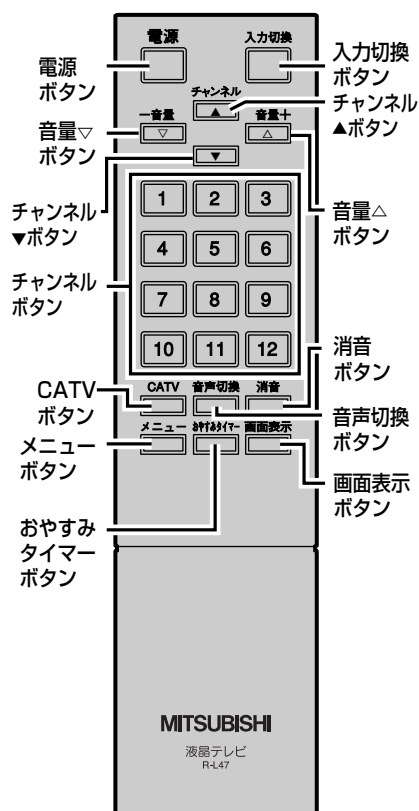
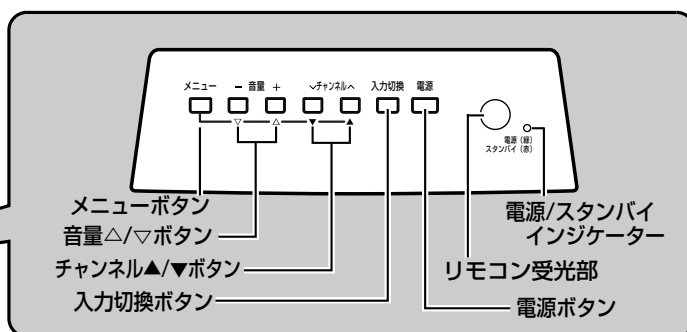
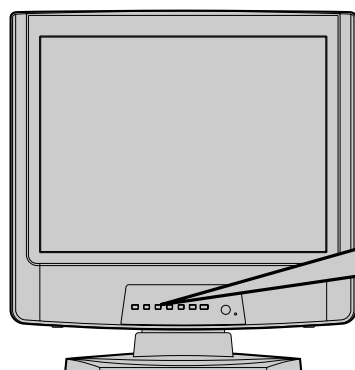
5 電源プラグを差込む

お願い! ● AC100Vコンセントをご使用ください。

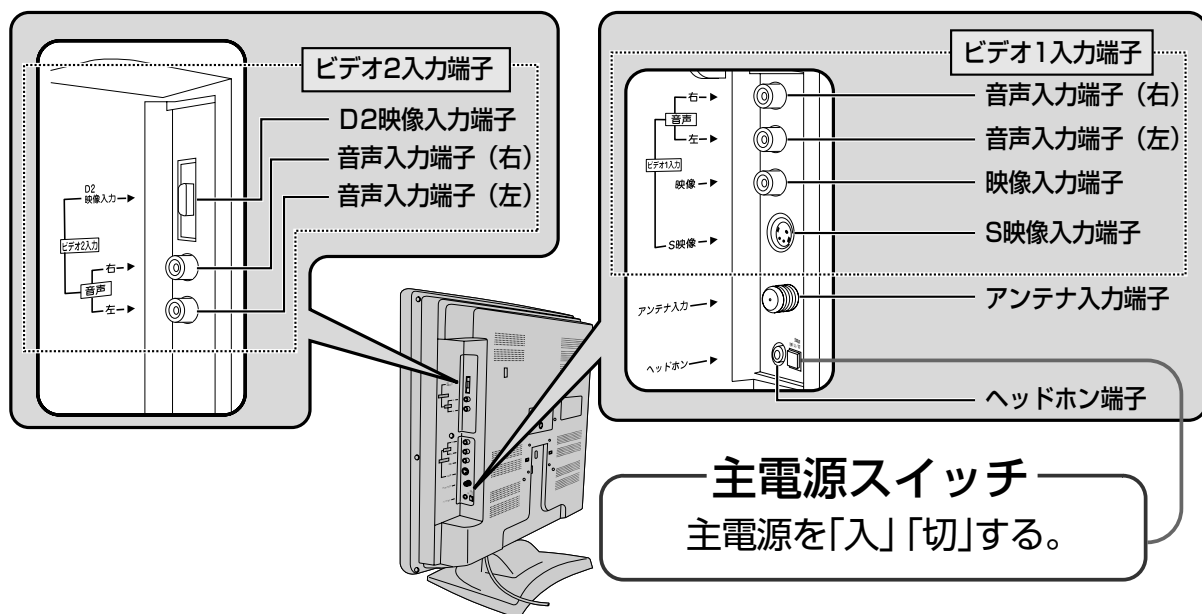
6 UHF・CATV放送を見る場合はチャンネル設定をする P.16〜18

UHF放送(13〜62チャンネル)やCATV放送をご覧になるためにはチャンネル設定が必要です。
テレビ放送局が異なる地域への引っ越しの場合にも、チャンネル設定をしてください。

各部のなまえとはたらき

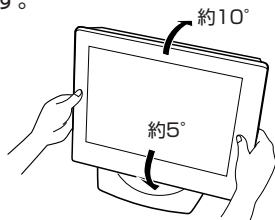
リモコン

リモコンの機能説明		ページ
電源ボタン	電源の「入」「切」に使用します。	9
チャンネルボタン	1～12のCH番号に設定されたチャンネルの選局に使用します。	9
メニューボタン	チャンネルや画質の設定などに使用します。	11
音量△/▽ボタン	本機の音量調整や、メニュー画面内での設定項目の確定に使用します。	11
消音ボタン	本機の音声を消します。もう一度押すか、音量△/▽ボタンを押すと、音量が戻ります。	
チャンネル▲/▼ボタン	チャンネルの選局や、メニュー画面内での設定時のカーソル移動に使用します。	9
入力切換ボタン	テレビと外部入力との切換えに使用します。	13
音声切換ボタン	ステレオ放送を受信したときは、ステレオ / モノラル、二カ国語放送を受信したときは主音声 / 副音声 / 主：副の切換えを行います。	10
画面表示ボタン	チャンネル番号などの情報を表示します。もう一度押すと消えます。	
おやすみタイマーボタン	押すごとに30分、60分、90分、120分後に電源が切れるように設定できます。	12
CATVボタン	このボタンに続けて、Cの表示が出ているあいだにチャンネルボタンを押すと、C1からC12に設定したチャンネルをご覧いただけます。	16

本体前面

テレビをご覧になるには

本体後面

チルトスタンドで角度を調節する

●角度調節は…

- 図のようにテレビ本体を持ち、上下の角度を調節します。

チルトスタンドを調節するときに、指をはさまないように気をつけてください。
けがの原因になることがあります。

テレビを見る

1. アンテナ線をつなぎ(➡ P.14～15)、電源プラグを差し込む。
2. 本体側面の主電源を入れる。

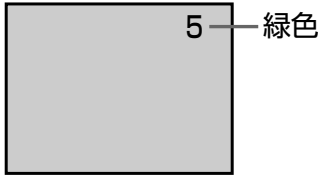
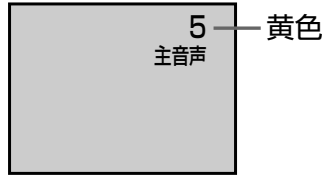
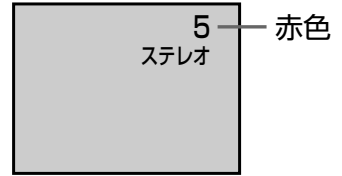
電源／スタンバイインジケーター	赤に点灯➡3へ
	緑に点灯➡4へ

3. 本体前面あるいはリモコンの電源を入れる。電源／スタンバイインジケーターが赤から緑に変わります。（主電源が入っているときに使えます。）
4. 自動チャンネル設定をする。(➡ P.16)
5. **チャンネル▲/▼ボタン**または**チャンネルボタン**で、お好みのチャンネルを選局する。

お願い！

携帯電話や無線機などをご使用になるときは、本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、画面にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、ノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

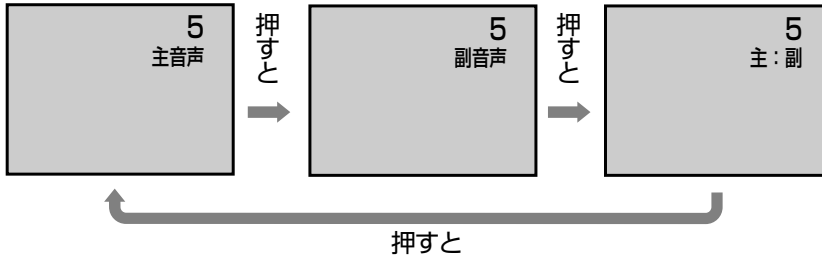
音声を切換える

テレビ放送の音声にはモノラル・二重音声(二カ国語)・ステレオの3種類があり、自動的に切換わります。カチャンネルを切換えたときなどに、画面に約4秒表示されます。
二重音声(二カ国語)放送は副音声・主：副音声に、ステレオ放送はモノラルに切換えることができます。

二重音声(二カ国語)放送とは

二重音声(二カ国語)放送とは、2種類の異なる音声を主音声と副音声として放送していることをいいます。たとえば洋画番組の二重音声放送では、日本語に吹き替えられた音声が主音声、外国語のままの音声が副音声になっています。放送によっては主音声が外国語の場合もあります。新聞などのテレビ欄で、二あるいは多のマークのある番組が二重音声放送を行っています。

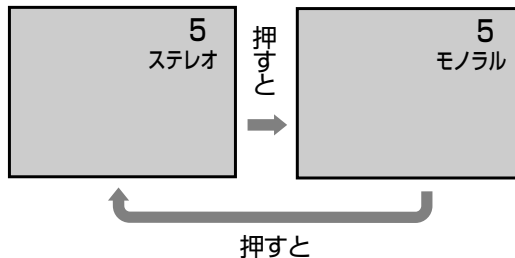
二重音声(二カ国語)放送の副音声を楽しみたいときは

音声切換 を押す

二重音声(二カ国語)放送の音声を、副音声または主：副音声に切換えます。

- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切換をしてください。
- モノラル放送のときは、音声切換 を押しても音声は変わりません。
- 二重音声放送でないときは、主：副音声、副音声は出ません。

ステレオ放送で雑音が多いときは

音声切換 を押す

ステレオ放送を「モノラル」に切換えます。

- 「モノラル」を選んでいるときは、ステレオ放送を受信しても、モノラル音声が出ます。

このテレビは、画面を見ながらリモコンでいろいろな設定ができます。
テレビ本体前面の同じ表示のボタンでも操作できます。

画質調整

1 メニュー を押す。
- **チャンネル▲/▼ボタン**で、**画質調整**を選びます。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定 [▶▮◀]
調光 [明るい]
おやすみタイマー [切]
選ぶ：▲/▼
決める：△
終る：メニュー

2 音量＋ を押す。
- **画質調整画面**になります。**チャンネル▲/▼ボタン**で、調整したい項目を選びます。

画質調整
明るさ : 0
色のこさ : 0
色あい : 0
映像 : +11
画質 : 0
設定リセット
選ぶ：▲/▼
調整：△/▽
終る：メニュー

3
- **音量△/▽ボタン**で選択した項目の数値を調整します。

4 メニュー を押す。
- **通常画面**に戻ります。

お知らせ

- **音量△/▽ボタンを押し続けると数値を早く変えることができます。**
- **数値は、+28〜−28の間で変化します。**
- **テレビ/ビデオ1/ビデオ2でそれぞれ独立して画質調整が可能です。**
- **2で設定リセットを選び、音量△ボタンを押すと、画質調整の設定が、工場出荷時の状態に戻ります。**

自動チャンネル設定

(➡ P.16)

手動チャンネル設定

(➡ P.17〜18)

チャンネル微調設定

- 放送局、中継局の送信周波数がずれて、色が消えたり、しまもようが出るなど、映像が不安定なときに調整すると、見やすくなる場合があります。通常は [▶▮◀] 位置でご覧ください。

1 メニュー を押す。
- **チャンネル▲/▼ボタン**で、**チャンネル微調設定**を選びます。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定 [▶▮◀]
調光 [明るい]
おやすみタイマー [切]
選ぶ：▲/▼
決める：△
終る：メニュー

2 音量＋ または −音量 で、
チャンネル微調設定を見やすい画面になるように調整します。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定 [▶▮◀]
調光 [明るい]
おやすみタイマー [切]
選ぶ：▲/▼
決める：△/▽
終る：メニュー

3 メニュー を押す。
- **通常画面**に戻ります。

調光設定

• 液晶画面のバックライトの明るさを調整します。

1 メニュー を押す。

• **チャンネル▲/▼ボタン**で、**調光**を選びます。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定 [▶▮◀]
調光 [明るい]
おやすみタイマー [切]
選ぶ : ▲ / ▼
決める : △
終る : メニュー

2 音量＋ または －音量 で、**調光**の設定が変更できます。

• **音量**△/▽**ボタン**を押すごとに **[明るい] ⇄ [標準] ⇄ [暗い]** の順に切換わります。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定 [▶▮◀]
調光 [明るい]
おやすみタイマー [切]
選ぶ : ▲ / ▼
決める : △ / ▽
終る : メニュー

3 メニュー を押す。

• **通常画面**に戻ります。

おやすみタイマー

• おやすみ前にテレビの消し忘れがないようにタイマーをセットできます。

1 メニュー を押す。

• **チャンネル▲/▼ボタン**で、**おやすみタイマー**を選びます。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定 [▶▮◀]
調光 [明るい]
おやすみタイマー [切]
選ぶ : ▲ / ▼
決める : △
終る : メニュー

2 音量＋ または －音量 で、**おやすみタイマー**の設定が変更できます。

• **音量**△/▽**ボタン**を押すごとに **「切 ⇄ 30 ⇄ 60 ⇄ 90 ⇄ 120 ⇄ 切」**と30分単位で120分まで設定できます。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定 [▶▮◀]
調光 [明るい]
おやすみタイマー [切]
選ぶ : ▲ / ▼
決める : △ / ▽
終る : メニュー

3 メニュー を押す。

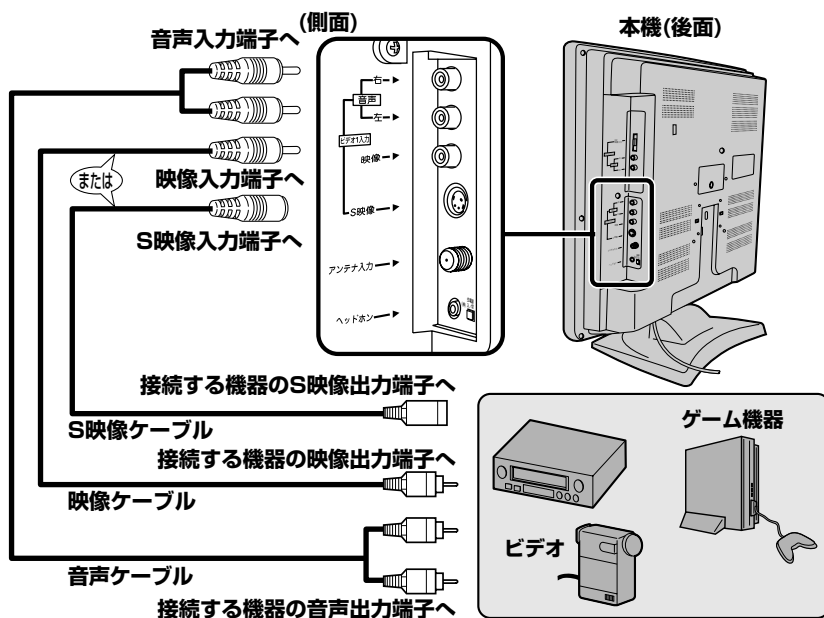
• **通常画面**に戻ります。

お知らせ

• 残り時間を「切」にすると、おやすみタイマーが解除されます。
• リモコンのおやすみタイマーボタンでも設定できます。
• 設定後に、電源が切れるまでの時間を確認するときは、リモコンのおやすみタイマーボタンを1回押してください。（メニュー画面内でも確認できます。）2回以上押すと、おやすみタイマーが設定し直されます。

ほかの機器との接続

ビデオ・ゲーム機などの接続

（ビデオ1入力端子に接続する場合）

- 本機側面下部のビデオ1入力端子に接続された機器の音声・映像をご覧になるには、入力切換ボタンで「ビデオ1」を選びます。
  S映像入力端子と映像入力端子が同時に接続されている場合は、S映像入力端子の映像が優先されます。
- 本機側面上部のビデオ2入力端子に接続された機器の音声・映像をご覧になるには、入力切換ボタンで「ビデオ2」を選びます。

D2映像出力端子付デジタル機器との接続

（ビデオ2入力端子に接続する場合）

お願い！

- 本機を移動するときはすべてのコードを抜いてください。
- 電源を切ってから接続してください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてありますのでそれぞれ色が合うようにつないでください。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜き取ってください。
- 機器につないで画像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近づきすぎていることがありますので、充分離してください。
- 画面サイズがおかしい場合、接続している機器の設定を変更してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

お知らせ

- S端子映像ではS1信号、S2信号での自動画面サイズ切換えには対応していません。
- D2映像入力端子はD1/2映像出力信号に対応しています。D3映像出力信号も入力できますが、画面が正常に表示されない場合があります。
- ビデオの特殊再生機能（早送り、スチルなど）を使うと映像が乱れることがあります。
- 接続している機器の電源をオン／オフすると、機器によっては、画面にノイズが出ることがあります。

VHF/UHFアンテナをつなぐ

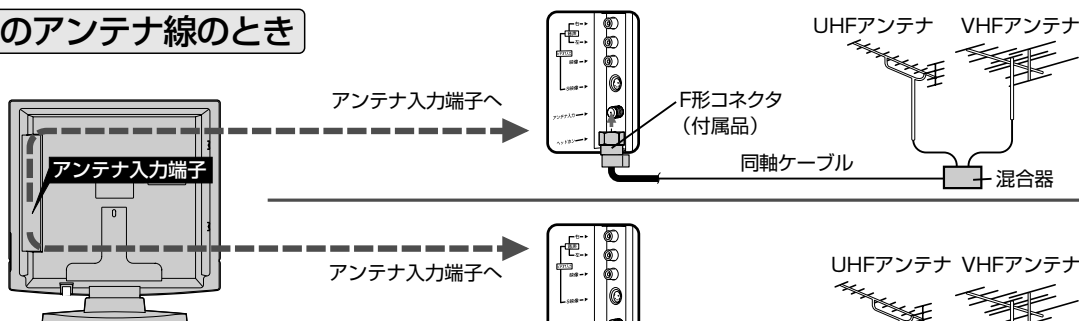
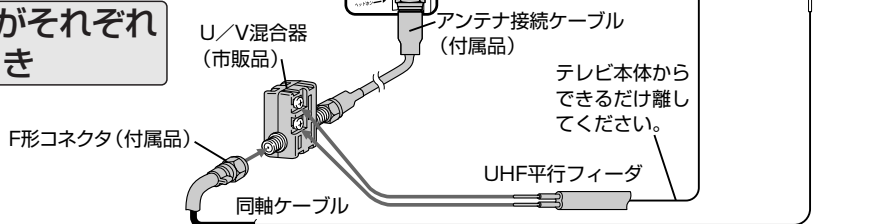
本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。また、アンテナ線のつなぎかたはアンテナ線の形状によって異なります。下図と次ページを参考にして、あてはまる接続を確実に行ってください。

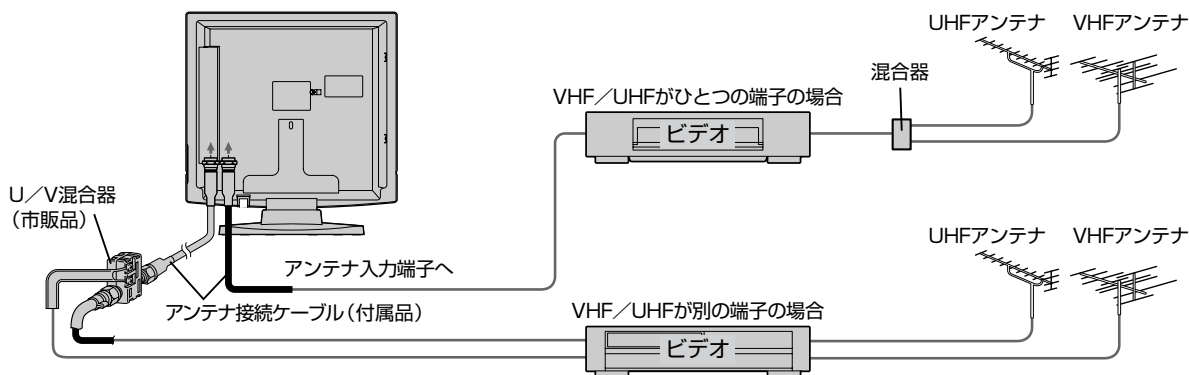
映像にしまが出たり、縦線状の妨害が出るとき

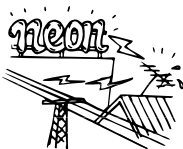
本機のようなプログレッシブ表示に対応したテレビ受像機は、デジタル回路を多く内蔵しています。このためアンテナ接続部のシールドをより強化して、デジタル処理回路からアンテナ線に飛び込むノイズを抑え込むことが、よりきれいな映像でご覧いただくためのコツです。

お願い

- アンテナ線の接続には、付属のアンテナ接続ケーブルか、同軸ケーブルにF形コネクタを取付けたものを使用してください。
- 平行フィーダ線やF形以外の同軸ケーブル用コネクタは、内部のデジタル回路やパソコン、ほかのAV機器などからの妨害を受けやすくなりますので使用しないでください。

アンテナ線のつなぎかた

ビデオを通して接続するとき

アンテナ接続ケーブルは付属品をご利用ください。

アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。
万一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。
なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。

アンテナの定期的な点検・交換を

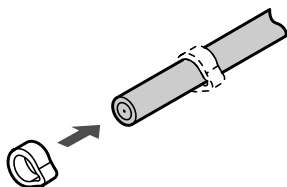
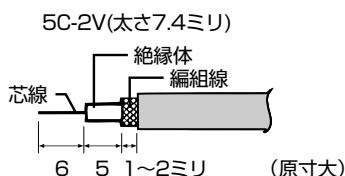
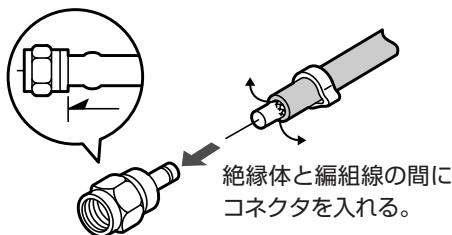
アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪いときは販売店にご相談ください。

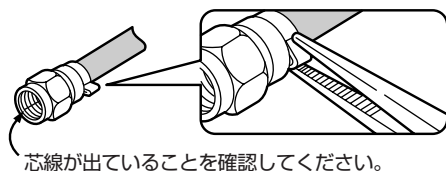
コネクタへのつなぎかた

加工が終れば線を軽くひっぱり接続を確かめます。

F形コネクタの取付けかた例

付属のF形コネクタは、5C-2V(太さ7.4ミリ)専用です。
コネクタは、種類によって多少形状が異なります。

1 付属のリングを同軸ケーブルに通す。

2 先端を加工する。

3 コネクタを図の位置まで入れる。

4 リングをペンチまたはラジオペンチで同軸ケーブルが抜けないようしめつける。

芯線が出ていることを確認してください。

加工が終れば線を軽くひっぱり接続を確かめます。

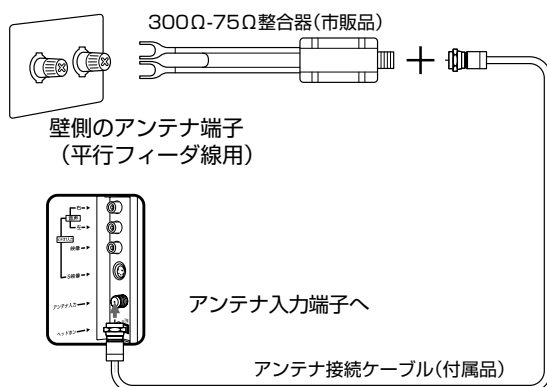
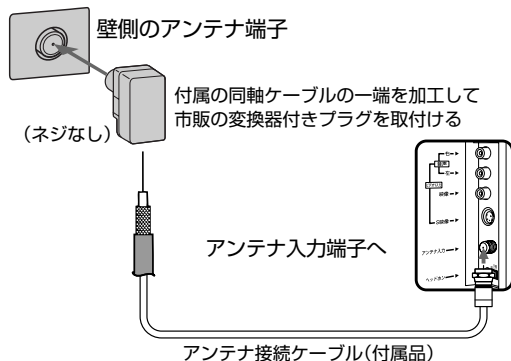
お願い! 芯線と編組線が接触しないこと。
映像と音声が乱れます。

平行フィーダのつなぎかた

お願い!

- 平行フィーダ線はデジタル回路からの妨害を受けやすくなりますのでテレビ本体から離してください。
- お部屋(壁側)のアンテナ端子が平行フィーダ線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

壁側の端子が平行フィーダ線用の場合

300Ω-75Ω整合器(市販品)を接続したうえ、アンテナ接続ケーブル(付属品)でVHF/UHFアンテナ端子に接続してください。

壁側の端子がプラグ用の場合

⚠注意

ケーブルの加工時やコネクタとの接続時に、けがをしないよう注意ください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

●デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、ＢＳアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

●このテレビでデジタル放送をご覧になるには

別売りのデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧いただけます。ただし、受信する画質や縦横比(アスペクト比)はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧いただけます。

チャンネル設定をする

自動チャンネル設定（アンテナ線を必ず接続してください）

例えば…
● 地域によっては、主にVHF放送の1CH/3CHのような奇数チャンネルが放送されていない場合もあります。
チャンネル設定を行えば、必要のない空きチャンネルを自動的に飛び越して選局ができ、希望のチャンネルがすぐに楽しめるようになります。

1 電源を入れて メニュー を押す。

• **メニュー画面**になります。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定　[▶▮◀]
調光　[明るい]
おやすみタイマー　[切]
選ぶ：▲/▼
決める：△
終る：メニュー

2 チャンネル ▲ を押す。

▼

• チャンネル▲/▼ボタンで、自動チャンネル設定を選びます。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定　[▶▮◀]
調光　[明るい]
おやすみタイマー　[切]
選ぶ：▲/▼
決める：△
終る：メニュー

3 音量＋ △ を押す。

• 自動チャンネル設定画面になります。

自動チャンネル設定

1－　7－
2－　8－　チャンネルサーチ
3－　9－
4－　10－
5－　11－
6－　12－　サーチ開始：△
終る：メニュー

4 音量＋ △ をもう一度押す。

• チャンネルサーチを開始します。
• チャンネルサーチ中は画面のチャンネルサーチの文字が点滅します。
• チャンネルサーチがC63chまで終えると、自動的に最小チャンネルを表示し通常画面に戻ります。
必ずC63chが表示されるまでお待ちください。

自動チャンネル設定

1－　　7－
2－　2　8－　8　チャンネルサーチ
3－　19　9－
4－　4　10－　10　36ch
5－　28　11－
6－　6　12－　12

2

※**右上にチャンネルが表示されたら選局完了です。**チャンネル▲/▼ボタンまたはチャンネルボタンを押して正しく受信しているかお確かめください。正しく受信しない場合は“アンテナ線のつなぎかた”をもう一度お確かめのうえ、自動チャンネル設定を行ってください。
※電波の状態によっては、チャンネルが記憶されない場合があります。

自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1)［VHF］　**1ch～12ch**
↓
(2)［UHF］　**13ch～62ch**
↓
(3)［CATV］　**C13ch～C63ch**

• 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
• 設定には多少時間がかかります。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

お知らせ

ご購入の際は、VHF放送の1ch～12chが受信できる状態になっています。

• チャンネル▲/▼ボタンを使用して、飛び越し選局するには、受信チャンネルの設定が必要です。
• VHF/UHFチャンネルを受信する画面表示番号の変更や自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、手動でチャンネル変更の操作を行ってください。
• 引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は再度チャンネル設定を行ってください。
• 本機は24チャンネル分を記憶することができます。自動チャンネルサーチの途中で24チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でチャンネルサーチは終了します。
• チャンネルボタンでは、1～12のCH番号に設定されたチャンネルをダイレクトに切換えできます。
• CATVボタンに続けて、Cの表示が出ているあいだにチャンネルボタンを押すと、C1～C12のCH番号に設定されたチャンネルを切換えできます。

不要なチャンネルの削除（スキップ）（チャンネル▲/▼ボタンのみ対応）

例えば… ● 3チャンネルを削除（スキップ）したい場合…

1 電源を入れて [メニュー] を押す。

• **メニュー画面**になります。

画質調整
自動チャンネル設定
手動チャンネル設定
チャンネル微調設定 ［▶▮◀］
調光 ［明るい］
おやすみタイマー ［切］
選ぶ：▲/▼
決める：△
終る：メニュー

2 [チャンネル▲] [▼] を押して、手動チャンネル設定を選びます。

[音量+△] を押すと、**手動チャンネル設定画面**になります。

※設定画面はCH番号「1～12」と「C1～C12」の2面あります。

手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1－	－		7－	－	
2－	2－	2	8－	8－	8
3－	19－	19	9－	－	
4－	4－	4	10－	10－	10
5－	28－	28	11－	－	
6－	6－	6	12－	12－	12

選ぶ：▲/▼ 決める：△
終る：メニュー

3 [チャンネル▲] [▼] を押す。

• チャンネル▲/▼ボタンで、CH番号の3番を選びます。

※CH番号12番を選び、さらにチャンネル▼ボタンを押すと、「C1～C12」の設定画面に、またC1を選んでいるときに、チャンネル▲ボタンを押すと「1～12」の設定画面に移動できます。

手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1－	－		7－	－	
2－	2－	2	8－	8－	8
3－	19－	19	9－	－	
4－	4－	4	10－	10－	10
5－	28－	28	11－	－	
6－	6－	6	12－	12－	12

選ぶ：▲/▼ 決める：△
終る：メニュー

4 [音量+△] を押す。

• カーソルが**受信チャンネル**に移動します。

手動チャンネル設定

CH番号	受信	表示	CH番号	受信	表示
1－	－		7－	－	
2－	2－	2	8－	8－	8
3－	**19**－	19	9－	－	
4－	4－	4	10－	10－	10
5－	28－	28	11－	－	
6－	6－	6	12－	12－	12

受信変更：▲/▼ 決める：△
スキップ：▽ 終る：メニュー

5 [－音量▽] を押す。

• **受信チャンネル**が**空白**に変わります。

6 [メニュー] を押す。

• **通常画面**に戻ります。

3

お知らせ

• 不要なチャンネルを削除しておくと、チャンネル▲/▼ボタンで選局するときにスキップする(飛び越す)ことができます。
• 削除したチャンネルを見たいときは、チャンネルボタンで選局できます。
• 削除したチャンネルを復帰させるには1～4の操作後、音量▽ボタンを押すと、前回設定されていた番号が復帰します。
• 5の操作後、音量△ボタンを2回押すと、ほかのCH番号を選ぶことができます。
• C1～C12のCH番号に設定されたチャンネルは、チャンネル▲/▼ボタンで操作し、「C1～C12」の手動チャンネル設定画面で設定してください。

画面表示番号の変更／受信チャンネルの変更

例えば… **● リモコンの[3]を押したとき、受信チャンネルを[19]、画面表示番号[19]にするには…**

- 前ページ「不要なチャンネルの削除（スキップ）」の1～3の操作をします。

4 音量+ △ を押す。
- カーソルが**受信チャンネル**に移動します。**チャンネル▲/▼ボタン**で、受信チャンネルを「19」にします。

5 音量+ △ を押す。
- カーソルが表示番号に移動します。**チャンネル▲/▼ボタン**で、表示番号を「19」にします。

6 メニュー を押す。
- **通常画面**に戻ります。

19

お知らせ

- **CH番号と受信チャンネルが同じときは、表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。**
- **表示番号はCH番号か受信チャンネルしか選べません。**
- **5の操作後、音量△ボタンを1回押すと、ほかのCH番号を選ぶことができます。**

CATV（ケーブルテレビ）放送について

このテレビではCATV13チャンネルから63チャンネル（C13～C63）の放送を受信することができます。（受信はサービスの行われている地域のみ可能です。）
CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブル放送の受信には、ホームターミナル（アダプター）が必要です。くわしくはCATV会社にお問合わせください。

共同受信の場合について

マンションなどで共同受信（壁にアンテナコンセントがある）の場合、どんな放送が受信できるか、管理人または管理会社にお問合わせください。
チャンネル表示と画面の内容が一致しないときは、チャンネルの手動設定で設定をし直すことができます。

アナログ周波数変更について

（アナアナ変更・アナアナ変換）

アナログ周波数変更とは、地上デジタル放送がUHF帯域で送信されるため、現行のUHFチャンネルを別のUHFチャンネルに移動させる「アナログ受信対策」を行うことです。アナアナ変更やアナアナ変換と呼ばれることもあります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお調べください。
それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

	このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
電源	電源が入らない。	●電源プラグが抜けていませんか。 ●主電源が「切」になっていませんか。 ●リモコンで電源を入れてみてください。	7 9
	急に電源が切れた。	●テレビモードにおいて映像信号がないまま15分経過すると、自動的に電源が切れます。 ●おやすみタイマーの設定がされていないか確認してください。	12
リモコン	リモコンで操作できない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●リモコンの乾電池の⊕ ⊖が逆に入っていませんか。 ●テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ●テレビのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。	7
	チャンネル▲/▼ボタンで、特定のチャンネルだけ選べない。	●スキップされていませんか。 →選びたいチャンネルのスキップを解除してください。 13〜62チャンネル、C13〜C63チャンネルは工場出荷時にスキップされています。	17
テレビを見ているとき	映りが悪い。	●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナは正しい方向に向いていますか。 ●ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ／ビデオ切換がビデオになっていませんか。 ●映像の調節を確認してください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。	14〜15 11〜12 16〜18
	映像にしまが出る。 色のしまが出る。 色が消える。 縦線状の妨害が見える。	●アンテナやアンテナ端子への妨害電波が考えられます。 →アンテナ線の接続（シールド）には、付属のアンテナ接続ケーブル、F形コネクタをご使用ください。 →アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合があります。 →近くにパソコンなどのデジタル機器がある場合、電源を切ってみてください。 ●ビデオ映像を見ている場合は、接続を確認してください。	14〜15
	音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	●本機や接続機器の近くで携帯電話や無線機、デジタル機器を使用していませんか。 →携帯電話やデジタル機器などを本機から離して使用してください。	9
	ときどきはんてんが出る。	●自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。 →アンテナを原因となるものから離してください。	
	映像が不安定なとき、一瞬画面に白ノイズが出る。	●液晶を駆動させるための信号が欠落したときなどに発生するもので、故障ではありません。	
	二重三重に映る。	●地上波の場合、ビルなどで反射した電波が入っています。 →アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。	
	色がつかない。 色がおかしい。	●色のこさの調節をしてください。 ●色あいの調節をしてください。 ●チャンネルの設定をやり直してください。 ●S端子、D端子の場合、接続不良がないか確認してください。	11 11 16〜18 13
	映像は出るが、音が出ない。	●消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。 ●ヘッドホン端子にヘッドホンが差込まれていませんか。	11 11

故障かな？と思ったら（つづき）

	このようなときは…	ここをお調べください	参照ページ
テレビを見ているとき	映像も音も出ない。	●ビデオ入力端子と入力切換ボタンの操作が合っていますか。 ●外部機器の接続ケーブルがはずれていませんか。	13 13
	ステレオ放送がモノラルになる。	●「モノラル」になっていませんか。	10
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカから音が出ない。	●ビデオ入力端子の接続ケーブルがはずれていないか調べてください。	13
	音が大きくなったり小さくなったりする。	●番組本編がモノラル放送でCMがステレオ放送のとき、CMの音が大きく聞こえることがあります。	
	画面が暗い。	●「画質調整」を確認してください。 ●電源「入」の直後は暗い場合があります。2〜3分で正常な明るさになります。	11
	画面上に黒点(点灯しない点)や輝点(点灯したままの点)がある。	●液晶パネルの特性によるもので、故障ではありません。 →液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、0.01%以下で画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。	
	画面が暗くなった、ちらつく、表示しなくなった。	●「画質調整」を確認してください。 ●液晶パネルに使用している蛍光灯(バックライト)には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、表示しなくなった場合は、販売店または「お客さま修理窓口」にご相談ください。	11 22〜23
	チャンネル表示が消えない。	●画面表示ボタンを押してみてください。	8
	リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。	●手動チャンネル設定で表示を合わせることができます。	17〜18
その他	テレビからときどき「ピシッ」と音がする。	●室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。電源を切った状態でもなります。画面や音声に異常がなければ心配ありません。	

仕様

都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

形名	LCD-20V6
種類	液晶カラーテレビ
使用電源	AC100 V　50／60 Hz
消費電力	45 W（リモコン待機時　0.8 W）
アンテナ	VHF／UHF　1軸　75 Ω不平衡形
受信チャンネル	VHF：1～12ch　UHF：13～62ch　CATV（ケーブルテレビ）：C13～C63ch
音声出力	1 W+1 W
液晶モジュール	液晶パネル　20V型カラーTFT液晶 表示画素数　640ドット×480ライン 画素ピッチ　0.6375 mm×0.6375 mm×RGB
有効表示領域	幅40.8×高さ30.6／対角51.0 cm
表示色	1619万色
スピーカ	φ7.7 cm　円形　2個
ヘッドホン	φ3.5ステレオミニジャック
ビデオ入力端子	（映像）1.0 V(p-p)　75 Ω（同期負極性） （音声）150 mV(rms)　ハイインピーダンス
S映像入力端子	輝度信号　1.0 V(p-p)（同期負極性）75 Ω不平衡 クロマ信号　0.286 V(p-p)（バースト信号）75 Ω不平衡
D2映像入力端子	対応水平周波数15.75 kHz, 31.5 kHz Y　1.0 V(p-p)　75 Ω（同期負極性） C_B, C_R　±350 mV　75 Ω
外形寸法	幅49.5×高さ52.1×奥行26.6 cm（スタンドあり）
	幅49.5×高さ46.0×奥行10.8 cm（スタンドなし）
質量	6.0 kg（スタンドあり）
	5.0 kg（スタンドなし）
キャビネット材質	PS樹脂
チルトスタンド角度調節範囲	上向き約10°、下向き約5°
使用周囲温度	0℃～40℃

リモコン		
	形名	R-L47
	電源	DC 3 V　単4形乾電池　2個
	質量	約70 g（乾電池含む）

- テレビのV型（20V型等）は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
  This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
  No servicing is available outside of Japan.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。

保証書（別添付）

- 保証書は必ず「お買上げ日･販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間

お買上げの日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この液晶カラーテレビの補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）にご相談ください。

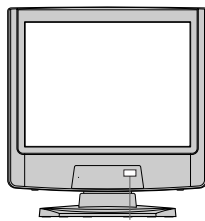
修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」P.19～20 に従ってお調べください。なお不具合があるときは、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- **保証期間中は**
  - ・修理に際しては、保証書をご提示ください。
  - ・保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。
- 据付（接続・調整・取扱説明等）を依頼されると有料となることがあります。
- **修理料金は**
  技術料＋部品代（＋出張料）で構成されています。
- **ご連絡いただきたい内容**

項目	内容
1. 品名	三菱液晶カラーテレビ
2. 形名	LCD-20V6
3. お買上げ日	年　月　日
4. 故障状況	できるだけ具体的に
5. ご住所	付近の目印なども
6. お名前・電話番号	

リモコン

形名表示位置
R-L47

テレビ本体

形名表示位置
LCD-20V6

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道地区

地区	電話番号	住所
札　幌	(011) 890-7520	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18
旭　川	(0166) 26-5580	旭川市曙1条 8-1-4
北　見	(0157) 25-7045	北見市並木町 500-5
釧　路	(0154) 24-1355	釧路市喜多町 2-25
帯　広	(0155) 35-3111	帯広市西15条南 14-1
苫小牧	(0144) 55-1114	苫小牧市明野新町 2-1-18
小　樽	(0134) 33-3380	小樽市緑 2-28-22
函　館	(0138) 49-0345	函館市西桔梗町 589-57

K05B

修理窓口 電話受付：365日24時間

東北地区

地区	電話番号	所在地
青森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
八戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水沢	(0197) 25-4511	水沢市卸町 2-3
仙台	(022) 238-1773	仙台市若林区大和町2-18-23
気仙沼	(0226) 23-8485	気仙沼市田中前 2-9-2
石巻	(0225) 95-9111	石巻市門脇字四番谷地 16-268
古川	(0229) 24-3595	古川市米袋字大窪 25-1
秋田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
鶴岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
郡山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津	(0242) 27-4426	会津若松市天寧寺町 3-7
原町	(0244) 24-2842	原町市桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市小島町 1-2-2

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
長野県（飯田地区）・石川県・富山県
福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県
岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県

フロントセンター関西
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(06) 6454-3901

FAX
(06) 6454-3900

インターネット
http://www.melsc.co.jp

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県・静岡県

フロントセンター東京
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(03) 3424-1111

FAX
(03) 3424-1115

インターネット
http://www.melsc.co.jp

九州地区

地区	電話番号	所在地
福岡	(092) 412-5333	福岡市博多区東那珂 3-1-21
北九州	(093) 653-1231	北九州市八幡東区昭和 2-5-25
佐賀・久留米	(0942) 45-2661	久留米市東合川新町 7-20
唐津	(0955) 72-1337	唐津市東城内 6-50
長崎	(095) 834-1116	長崎市丸尾町 4-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊本	(096) 380-0211	熊本市石原 1-10-35
八代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日

■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■FAX 03-3413-4049

■ご相談対応 平　日 9：00～19：00
土･日･祝 9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K05B

液晶テレビの上手な使いかた

キャビネットのお手入れ

● お手入れの際は電源プラグを抜いてください。
柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは水に薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。

● 水滴などが液晶パネル表面を伝ってテレビ内部に侵入すると、故障の原因となります。

キャビネットを傷めないために

● キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因となります。
【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】

● ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変質する原因となります。

液晶パネルおよび液晶パネル周囲のプラスチック製キャビネットのお手入れ

● 表面はほこりがつきやすいので、ときどき柔らかい布で拭いてください。

● 表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、叩いたりしないでください。

● 持ち運ぶときは、硬いもの(ズボンのベルト金属部、ジャンパーのファスナー、ボタンなど)が触れると傷が付きますので、注意してください。

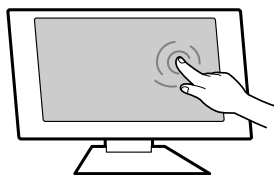
上手な見かた

お部屋の明るさに応じて、メニューで画面の「映像」調整を行ってください。

● テレビからの距離は画面の高さの5〜7倍で、また部屋の明るさは新聞が読める程度で見ると見やすく疲れません。

● 暗い部屋は目が疲れます。
また連続して長い時間画面を見ていると目が疲れます。

● 画面に直接光が差込まない場所に設置してください。

液晶パネル面は強く押さない

強く押すと、干渉しまが発生するなどの不具合が起きることがあります。
また、液晶パネル面に圧力を加えたままにすると、液晶の劣化やパネルの破損などの原因になります。

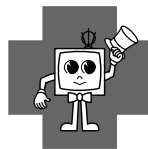
液晶テレビを廃棄する場合

液晶パネルに使用している蛍光管(バックライト)には水銀が含まれています。
本機および本機の破片、付属品・電池などを廃棄する際は法令・規則に従ってください。
くわしくは、所在の地方自治体にお問合わせください。

お客さま便利メモ

この液晶テレビの形名は　LCD-20V6　です。

ご購入年月日	ご購入店
年　月　日	電　話　(　　)

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全

愛情点検

●長年ご使用の液晶テレビの点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	
	● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● コゲくさい臭いがする。 ● 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ● 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ● 映像が乱れたり、画面が異常にかけたりする。 ● その他の異常・故障がある。

ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
京都製作所　〒617-8550　京都府長岡京市馬場図所1番地

L3240JA
1EMN21250 ★★★★★